

高知で暮らす。
農業で暮らす。

令和6年度 研修生募集
高知県立農業担い手育成センター

高知県立農業担い手育成センターとは

高知県で農業を始めるための基礎から先進技術まで学べる実践型研修施設

1 基礎から先進技術まで

就農を検討中の方を対象とした「どこでも学べる農業入門講座」、就農のための基礎や先進技術を学ぶ「就農希望者長期研修」、就農後の学び直し「リカレント講座」まで網羅しており、高知県での就農をステージ別に幅広くサポートします。



2 実践型の研修施設

ハウスでの栽培実習と講義の組み合わせにより、作物の生育ステージごとの基礎的な栽培管理技術を実践を通じて学べます。またハウス内環境のデータ測定による「農業の見える化」など、経験と勘に頼らない先進的な農業が学べます。



3 初心者でも安心 機械研修

トラクターなど農業機械の整備点検や露地・ハウス内での運転操作、加温機メンテナンスなどを学べます。専門の職員が安全操作を徹底して指導するので、初めて操作する方でも安心して学べます。少人数で研修生の習熟度に合わせて指導を受けることができます。



各種研修の申し込みはこちら→

●農業担い手育成センターで栽培されている主な野菜



施設ナス



施設ピーマン



施設キュウリ



施設シシトウ



施設ニラ



露地オクラ

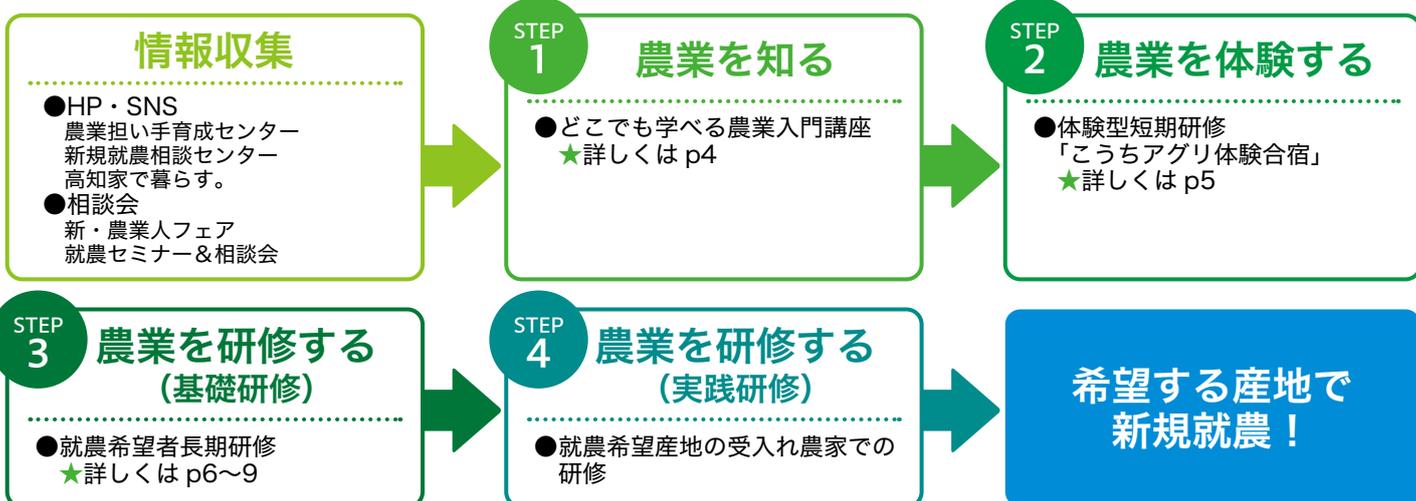


施設トマト



雨よけ栽培

高知県での就農までの流れ





就農者プロフィール

井上 志穂

千葉県出身。
2016年高知県立農業担い手育成センターに入校。
土佐清水市に移住し、2019年にキュウリ農家として就農。現在5年目。
「清水さば」に魅了されたパートナーとともに移住し結婚。

 いつまでも働き続けられる
農業に惹かれて

定年のない働き方をしたい

以前は地元企業のレストランに勤めていましたが、準社員の雇用年齢が55歳に引き下げられたことから、定年を過ぎても働ける職を持ちたいと思いました。また、食事のために1時間超えでも待つ人々を目の当たりにし、食べること（農業）は需要が消えない仕事、農業で生計を立てたい、と思うようになりました。

農業を学び、高知での就農を決意

農業を学ぶ手段を検索し、高知県立農業担い手育成センター（以下、センター）主催の講座にたどり着きました。軽い気持ちで受講しましたが、ここまで教えてくれるのか、というほど情報が濃く、さらに12月から入校できるタイミングの良さもあって、センターへの入校を決め、高知へ向かいました。

キュウリなら顔を突っ込んでも大丈夫

センターでは、高知県の主要施設野菜数品目の基本的な栽培技術やトラクター等の操作方法が学べました。各品目には特性があり、キュウリは葉がゴワゴワしているけど、顔を突っ込んでも大丈夫。生育やリカバリーの速さも気に入り、自分の栽培する品目をキュウリに決定しました。

父や師匠の助けを得て

センター修了後、土佐清水市で研修に入り

ました。

農家研修は、センターで学んだことの実践です。休みなく1年中働く体力を作る期間であり、イレギュラーの対処も教わりました。関係書類の作成も難航しました。女性一人だと軽く見られかねないので、父に助言を求めたり、研修先の師匠に打ち合わせの同席をしてもらうことで、私の希望通りの形となりました。

女性でもできる農業を目指して

1年目はハウスの完成がギリギリとなり10月定植でしたが、通常なら9月定植、その1ヶ月後から収穫が始まり、6月まで続きます。作業はほぼ一人です。旦那には出荷や家事をしてもらっています。男性と同じ仕事量は不可能なので、手を抜けるところはガンガン抜きます。例えばキュウリのつるは高く伸ばした方が高収入が得られますが、踏み台を使った作業は手間だから、私の目線の高さで揃えます。年金受給年齢を超えるまで続けられるよう、今後も省力化や効率化を模索していきます。キュウリはきちんと世話をしたら確実に利益になるし、逆にサボると、すぐ結果として出ます。初年度は、予想以上の金額が通帳にあり、成果が見えると、仕事そのものが楽しくなりました。

夢を、夢で 終わらせない。

自然の中で暮らしたい。
家族と地方に移住したい。
農業に可能性を感じている。
その夢を、「今から」叶えてみませんか。



STEP 01

農業を知る

どこでも学べる農業入門講座

高知県の農業に興味がある方、まずは高知県の農業について学んでみませんか。本講座では、高知県の農業や農業特有の経営管理を動画で分かりやすくご紹介。オンデマンド形式なので、いつでもどこでも何度でも視聴できます。4講座とも20分程度なので気軽に学べます。無料。

こんな方におすすめ👉

農業に興味がある

高知県の品目を知りたい

農家の経営を知りたい

1 高知県農業の特徴と野菜栽培の強み



高知県の温暖な気候を利用した施設野菜栽培について、主要野菜の特性、栽培方法などをご紹介。また「環境制御技術」や「環境保全型農業」など、高知県の先進的な取り組みが学べます。

2 農業と経営を考える



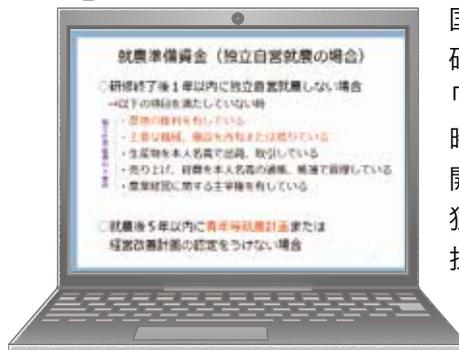
農業は毎月決まった収入がある訳ではない、農業の経営費と生活費は分けて管理する必要があるなど、農業を始めるまでに知っておくべき基礎的な農業経営の知識が学べます。

3 高知県の野菜栽培の実際



「栽培編」では高知県の主要な施設野菜品目の代表的な作業を、「施設編」では栽培に使用する一般的な施設や機械操作の様子を、それぞれ動画で紹介します。

4 高知県の支援制度(6月公開予定)



国の支援制度として、研修時に活用できる「就農準備資金」、就農時に活用できる「経営開始資金」や高知県の独自支援制度「高知県担い手支援事業」等について学べます。

※イメージ画像

申込方法

申込専用サイトから「どこでも学べる農業入門講座」を選択し、必要事項を入力のうえ、お申し込みください。
※受講に要する通信料等は受講者の負担になります。



無料です。
まずは気軽に
お申し込み
ください。



自分に農業ができるだろうか。

「未来の自分に農業はアリ？」
ふと立ち止まった時、職業の選択肢に
農業を考えた時、
まずは体験してみませんか？



PR動画

こんな方におすすめ👉

農業との相性を知りたい

現場を体験してみたい

就農のイメージを感じたい

STEP 02

農業を体験する

こうちアグリ体験合宿

高知県で行う、金曜日と土曜日の1泊2日の体験型短期研修です。農業機械の操作や農作業を実際に体験します。先進技術の「環境制御技術」や、天敵昆虫を活用した「環境保全型農業」の現場も実際に見ることができます。

1日目

はじめてさわろう農業機械

トラクターによる耕うん作業、管理機による畝立て作業を体験します。専門のスタッフがそばについて講習し、安全確保に配慮しています。

※)希望者は、合宿中に就農相談にも対応いたします。



2日目

農作業を実際に体験してみよう

農業担い手育成センターの施設で、収穫などの農作業を体験します。施設野菜の栽培方法などを職員が詳しく説明し、質問にも丁寧に対応しますので、農業の現場を深く理解することができます。



Pick Up
参加者の声

VOICE

いろいろな人に
出会えた。

いろいろな過去、生活、考えを持って悩まれている仲間と出会えて良かったです。短い期間でしたが、とても良い経験になりました。

東京都 30代 男性

将来の参考に
なった。

作物の品目毎に農作業の具体的なイメージが分かり、とても参考になりました。今後の就農の参考にしたいと思います。

奈良県 50代 男性

こうちアグリ体験合宿

会場：農業担い手育成センター(四万十町)
定員：各15名 受講料：1,040円

- 第1回 5/24(金) - 5/25(土)
- 第2回 11/29(金) - 11/30(土)
- 第3回 令和7年1/17(金) - 1/18(土)
※第3回は女性限定
- 第4回 令和7年2/21(金) - 2/22(土)

※農業会議が運営する「高知県新規就農ポータルサイト (<https://kochi-be-farmer.jp/>)」の会員登録者となったうえで、「どこでも学べる農業入門講座 (P.4)」の動画視聴後に理解度アンケートにお答えいただくと、交通費助成制度を利用できます(高知県内居住者は対象外)。

自分の道を、 自分で創る。

自分の人生だから、
自分で描く農業という選択肢は、
あなたの未来を、大きくひろげます。



PR動画



STEP 03

農業を研修する

基礎研修 (就農希望者長期研修)

高知県での就農に向けた基礎知識から先進技術
までを学べる実践的な農業技術研修です。
希望する作物や産地を絞り込み、本格的に就農へ
と踏み出します。

こんな方におすすめ👉

高知県で農業をはじめたい

実家の農業を継承予定

就農地や作物を選びたい

就農希望者長期研修 入校案内

1 対象者	高知県内での就農を目指して真剣に取り組む15歳以上(義務教育修了)の者
2 入校手続	事前面談(入校1ヶ月前)、書類審査・面接(入校2週間前)
3 選考基準	意欲を持って就農を目指し、農作業実習を行う体力を有する者 誓約書に沿った研修のできる者
4 研修期間	3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月(最長24ヶ月)
5 入校日	令和6年4月1日、6月3日、8月1日、10月1日、12月2日、令和7年2月3日 ※変更になる可能性があります
6 研修料	520円/日
7 定員	40名
8 宿泊(寮)	宿泊費無料 正大寮東館(CLT構造)20部屋、正大寮17部屋 談話室、風呂、台所、洗濯・乾燥機、Wi-Fi完備 ※Wi-Fiは正大寮東館のみ
9 食堂	朝食200円、昼食500円、夕食400円 ※土日祝日は休み

1ヶ月必要経費のイメージ(個人差あり)

内 訳	目安金額	備 考
研修料	10,400円	520円×20日
宿泊費	0円	無料
電気代	1,000円	寮個室エアコン使用分
食 費	30,000円	平日食堂+土日祝日分
計	41,400円	

オプション

・貸布団(毛布なし1,200円、毛布あり1,550円)

7:30- 8:30	朝食
8:30- 8:35	朝ミーティング
8:35-12:00	ほ場実習(途中休憩あり)
12:00-13:00	昼食
13:00-17:00	ほ場実習(途中休憩あり) 火・木曜日は講義
17:30-20:00	夕食

研修生の
1日(例)

研修期間

3ヶ月

こんな方にオススメ!

- ・短期間で集中的に学びたい
- ・主要4品目以外で就農する

特徴

- ・当センターの主要4品目(キュウリ、ピーマン、ナス、シトウ)を2週間ずつローテーション実習。研修2ヶ月目からは研修品目を固定。(ローテーション継続も可能)
- ・野菜栽培に関する最低限の基礎知識、技術の習得。
- ・講座各1回ずつの受講。

※6月、10月、2月入校では4ヶ月要します。

6ヶ月

オススメ!!

こんな方にオススメ!

- ・しっかり基礎を学びたい
- ・主要4品目で就農

特徴

- ・主要4品目のローテーション修了後、就農品目で4ヶ月間しっかり実習。
- ・品目ごとの管理技術や知識の習得。
- ・習熟度や希望に応じて講座や機械研修の再受講が可能。
- ・必要に応じて農家での研修が可能(1週間程度)。

12ヶ月

こんな方にオススメ!

- ・高知県外からの1ターン就農
- ・就農地、就農品目が未定

特徴

- ・1作を通じて栽培管理技術、知識を習得。
- ・時期ごとの管理技術や知識の習得。
- ・品種ごとの特性の把握。
- ・先進技術等の習得。
- ・県内産地の視察や農家研修等により就農地や品目選定をサポート。

研修年間スケジュールイメージ

入校日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【講座】 [集中講座] 入校後の4~5日間は、実習に入る前に必要な知識を集中的に受講します。	集中 講座(1巡)		集中 講座(1巡)		集中 講座(1巡)		集中 講座(1巡)		集中 講座(1巡)		集中 講座(1巡)	
※研修期間は4月、8月、12月入校の場合最短3ヶ月、6月、10月、2月入校の場合最短4ヶ月が必要です。												
【実習:主要野菜】												
促成作型	収穫・管理		作終了	片づけ	ほ場準備							
					定植	初期管理			収穫・管理			
雨よけ作型	定植	初期管理				収穫・管理			片づけ			ほ場準備
露地作型	ほ場準備	播種・定植	初期管理			収穫・管理			片づけ			
機械操作実習	刈払機、運搬車、トラクター、管理機(通年)											

ほ場準備



定植



誘引(初期管理)



収穫



片づけ



主な研修内容



実習

植物の基本的な管理方法や生育状況の確認方法が学べます。農業経験の無い方にも専門の職員が寄り添って教えるので安心して学ぶことができます。



実習講義

ハウス内での栽培実習と講義を組み合わせることで、生育ステージごとの実践的な栽培管理技術や、データに基づいた理論的な栽培技術が学べます。



講義

就農の心構えから支援制度、野菜栽培の基礎、土壌肥料、病害虫防除、経営の基礎、農業簿記、「環境制御技術」等の先進技術まで幅広く学べます。



機械実習

トラクターや管理機などの農業機械の操作や整備点検が学べます。トラクター、管理機ともに露地で基本操作を習得後、ハウス内での操作を学びます。(露地、ハウス各2回)

実習のローテーションイメージ (ピーマンで就農する場合)

1週目	2・3週目	4・5週目	6・7週目	8週目 … 最終週
集中講座				

施設野菜全般の基礎技術、知識習得のためナス、キュウリ、シトウ、ピーマンの4品目を2週間ずつ実習します。キュウリ・ピーマン・ナス・シトウで就農される方は8週目から就農品目で実習を行います。

その他の品目で就農される方は8週目以降も2週間ずつ品目をローテーションします。(ニラ・トマト・ミョウガで就農する方は、就農品目の作業がある日は就農品目で実習します)

農業担い手育成センターの強み (就農希望者長期研修)



研修の様子はコチラ

1 研修生をサポート

注目!!

担当職員との定期的な個別面談を通じて、研修生の要望や習熟度に合わせたフォローアップを行います。また、先進農家実践研修などにより、研修生と産地のマッチングをサポートします。さらに、移住希望者については、必要に応じてUターンコンシェルジュへの相談により移住をサポートします。



2 仲間との出会い

注目!!

高知県での就農を目指す移住者や県内の非農家出身の方、親元就農した後継者など、世代や社会経験の違う研修生が集まる寮生活を通じて、夢や悩みを共有できる仲間と出会うことができます。また、地域社会に溶け込むために必要な人づきあいなども経験できます。



3 設備が充実した宿泊施設

台所、浴室、洗濯・乾燥機、Wi-Fiなどの生活に必要な設備を完備しています。台所にはIHクッキングヒーターもあり、自炊できます。寮生活を共にすることで、研修生同士の絆も深まります。また、個室でプライベートも確保されているため、どなたでも安心してご利用いただけます(宿泊費無料)。



4 栄養満点の食堂

研修施設内に食堂を設置しており、栄養バランス・ボリューム満点でおいしい食事を提供しています。朝食200円、昼食500円、夕食400円でご利用いただけます(土日祝日休み)。



Q&A

Q1. 入校月はどのように決めますか？

A1. 研修希望者や関係機関の方とともに事前に話し合い、研修計画全体から総合的に判断して決めることが多いです。なお、通常6月、10月、2月の入校生は機械研修や農作業実習などにゆとりがあるので、より充実した研修が期待できます。

Q2. 農業担い手育成センターでの研修中に、家庭の事情で休むことはできますか？

A2. 病気やケガなどの場合を除き、できるだけ研修を優先していただくよう、ご家族や関係者の皆様のご理解・ご協力をお願いします。欠席により講座が受講できないと、研修が円滑に進まないだけでなく、他の研修生の受講にも影響が出る場合があります。

また、出席日数や講座の受講状況が当センターの定める基準に達しない場合には、予定している研修期間で修了できない可能性があります。

令和6年度 講座一覧(カリキュラム)

注)白黒反転番号は、リカレント講座(P11)と同時開催

No	講座名	内容	
基礎講座(必須) 偶数月※1〜10は集中講座(入校第1週)	1	就農と研修の心構え	新規就農事例に学ぶ就農の心構え、今後の研修の心構え
	2	実習の心構え	ほ場実習の目的や意義など実習の心構え
	3	高知県農業の概要	県内各地の農業の特徴など
	4	農業経営の基礎	農業用語や単位、農業経営の特徴
	5	野菜栽培の基礎①(生育と品質)	成長の仕組みと野菜の品質管理
	6	野菜栽培の基礎②(栽培と環境管理)	健全な生育と環境要因に適応した栽培管理技術
	7	農業機械の基礎①(安全講習)	農作業事故の事例から学ぶ安全対策、農業機械の安全使用
	8	農業機械の基礎②(安全操作)	農業機械の安全な操作方法
	9	病害虫防除の基礎①(病害虫)	病害虫防除の考え方と総合的病害虫管理
	10	病害虫防除の基礎②(農薬)	農薬をとりまく法律と安全使用
	11	土壌肥料の基礎	土壌肥料に関する基礎的知識と土壌診断、施肥量の計算など
	12	施設園芸の基礎	園芸施設の特徴・管理方法、栽培管理機器・装置などの機能・操作方法など
	13	先進技術の基礎(環境制御技術、IoT など)	植物生理とハウス内環境制御技術の基礎など
専門講座(必須)	14	就農計画各論①(就農のビジョンと計画)	就農に向けた目標設定と課題解決に向けた計画づくり
	15	就農計画各論②(支援制度)	就農に向けた支援制度、青年等就農計画など
	16	就農計画各論③(農地確保)	農地の確保について知っておきたい制度
	17	就農計画各論④(ハウス確保)	園芸用ハウスの現状と導入に向けた支援制度
	18	就農計画各論⑤(経営改善資金計画)	制度資金の効果的な活用を図るための事業計画(営農、資金、収支)
	19	農業経営各論①(青色申告)	就農に向けた青色申告のポイント
	20	農業経営各論②(複式簿記の基本)	仕訳、決算書(財務諸表)と資金繰り表の作成など
	21	農業経営各論③(パソコン簿記)	パソコン農業簿記の基本と仕訳入力
	22	農業経営各論④(労務管理)	農業経営における労務管理のポイント、雇用保険・社会保険の基礎知識

No	講座名	内容	
基礎講座(必須) 偶数月※1〜10は集中講座(入校第1週)	23	農業経営各論⑤(農業共済制度と収入保険)	農業災害や収入減少などに備えるための各種制度
	24	農作業改善(GAP)	GAP(農業生産工程管理)を活用した農作業のリスク管理
	25	環境保全型農業	IPM(総合的病害虫・雑草管理)など環境保全型農業の考え方、必要性、有機農業
	26	農産物の流通①(高知県の園芸産物の流通)	高知県の園芸産物の流通と販売
	27	農産物の流通②(流通マーケティング)	農産物に関するマーケティングとマネジメント手法
	28	農業機械実習①(整備点検)	乗用トラクター、管理機、刈払機の整備点検
	29	産地活動①(JAの仕組みと役割)	JAが行っている各種事業とグループ組織について、その役割と活動
	30	産地活動②(集落営農と地域活動)	集落営農の意義・役割、地域活動などの事例紹介
	31	産地活動③(鳥獣害対策)	県内の鳥獣被害の現状と対策の基礎知識
	実践講座(選択)	32	野菜各論
33		先進技術各論①(環境制御技術)	ハウス内の環境制御のポイント(12〜2月) 制御シミュレーション
34		先進技術各論②(データ駆動型農業)	ビッグデータによる分析・可視化と栽培管理のポイント(8〜5月)
35		先進技術各論③(IoP塾)	IoTの概念やIoTに関わる研究機関、行政、企業などから各分野の状況・基礎を学ぶ(4〜3月)
36		先進技術各論④(データ駆動型農業)	SAWACHIの活用方法、データ駆動型農業の取り組み事例など(年3回)
37		就農計画各論⑥(経営計画作成支援)	ライフプランと経営計画の作成演習 経営シミュレーション(随時)
38		水稻栽培の基礎	水稻栽培の管理のポイント(5〜10月)
39		果樹栽培の基礎	果樹栽培の基礎知識、県内主要品目の栽培概要(随時)
40		花き栽培の基礎	花き栽培の基礎知識、県内主要品目の栽培概要(随時)
41		新規就農事例に学ぶ	県内の新規就農者などから、新規就農の具体的なプロセスや経営管理の実際を学ぶ
42		農業機械実習②(トラクターなど)	露地・施設でのトラクター・管理機、露地での刈払機の運転操作など(随時)
43		農業機械実習③(加温機のメンテナンス)	温風加温機のメンテナンス(6、10、2月)
44		親子間での経営継承	親世代から子世代への農業経営の継承に向けた課題やポイントについて学ぶ

農業経営のスキルアップを目指す方へ

※日程や内容が変更となる場合がありますので、農業担い手育成センターHPでご確認ください。
※対象は県内在住の方に限らせていただきます。

リカレント 講座 in 農業担い手 育成センター

農の学びをずっと応援!

基礎の学び直しから
専門家によるスキルアップ講座まで

参加費
無料

基礎講座

各回定員
30人

★オンライン受講できます

農業の基礎を学びたい方に!

農業基礎講座

就農を希望する方や、新規就農者(就農5年目まで)を対象とした、高知県農業の基礎が学べる基礎講座です。

野菜栽培	6月17日(月)	13:15~16:15
農業経営	6月18日(火)	9:00~12:00
土壌肥料	6月18日(火)	13:15~16:15
病害虫	6月19日(水)	13:15~16:15
花き栽培	6月21日(金)	13:15~14:45
果樹栽培	6月21日(金)	15:00~16:30

各回定員
10人

農業機械の初心者の方に!

農業機械研修 (9:30~17:00)

受け入れ農家で研修中の就農希望者、親元就農者や女性農業者など、日頃農業機械を操作する機会が少ない方を対象とした研修です。中級コースの受講者は、初級コース又は女性専用コース受講者及び、農業機械の操作が行える方を対象とします。安全な操作方法や農業機械の始業点検、基本操作が学べます。

メンテナンス	7月 4日(木)
初級コース	8月 9日(金) 予備日 8月16日(金)
女性専用コース	12月13日(金) 予備日12月20日(金)
中級コース	R7年1月10日(金) 予備日1月24日(金)

スペシャル講座

各回定員
30人

★オンライン受講できます

流通を学びたい方に!

流通マーケティング講座

流通に関する調査・企画・販売・販促など、販売戦略の立て方やコーディネートの手法を学びます。

講師	S・A・Iサポート 堂山一成
日程	6月13日(木)、10月15日(火)、R7年2月25日(火) ※2時間程度

各回定員
30人

★オンライン受講できます

先進的な農業を学びたい方に!

データ駆動型農業講座

高知県が進めるデータ駆動型農業のシステムや活用方法を学びます。

講師	農業イノベーション推進課
日程	6月20日(木)、10月22日(火)、R7年2月12日(水) ※2時間程度

スキルアップ講座

各回定員
30人

★オンライン受講できます

農業経営の効率化を目指す方に!

労務管理講座

なぜ労務管理が必要なのか?労務管理のここが大切!雇用保険や社会保険の基礎知識など、労務管理のポイントと保険制度が学べます。

講師	浜田社会保険労務士事務所
日程	5月21日(火)、9月3日(火)、 R7年1月28日(火) ※2時間程度

定員
12人

ドローンの有効活用に向けて!

ドローン講座

一般的な無人航空機(ドローン)の法律、取り扱いについての知識・基本操作、ならびに農業散布用のドローンの取り扱いと基本操作が学べます。

講師	株式会社エレバ
日程	11月18日(月)~19日(火) (終日 全2日) ※(予備日11月25日(月)~26日(火))

各回定員
15人

加温機の手入れも実践します!

加温機メンテナンス

一般的な加温機(ボイラー)のメンテナンスについて実践を交え学べます。

講師	ネボン株式会社
日程	6月27日(木)、10月29日(火)、 R7年2月27日(木)

開催
予定

新規就農者の経営目標達成に向けて!

経営確立講座

主に就農10年目までの方を対象に、経営安定に向けた経営管理のスキルアップを図ります。

講師	外部講師
日程	8月・1月予定(各回3日)

※詳細は決まり次第ホームページでお知らせします。

その他講座

随時
募集中

視察研修

主要野菜の増収・省力化に取り組んでいる実証ハウスの視察研修です。事前申込み随時受け付けています。

随時
募集中

就農後の技術向上のために!

学び直し研修

農業担い手育成センター内のほ場を活用して、仕立てや整枝・誘引、かん水施肥管理などを実習により学び直してきます。学び直し研修を希望される方は、事前にお問い合わせください。



がんばる修了生!

※年齢は2024年3月時点

2016年入校 移住就農



神奈川県出身
松橋 亮 50歳
2018年就農
安芸市施設ナス

本気でやろうと思ったら必ずあなたに合う就農の形があります!

美容系の仕事をしていたが、40歳を境に起業することを考え、西日本すべての移住相談会に参加しているときに、高知県の農業に興味を持ち就農を決意。農業は、自分のやりたいことで生計を立てられる充実感があり、モチベーションを高く持つことができます。

【アドバイス】
調べる・見る・聞く、自分が更に興味を持つか? 興味があれば実際にやってみることをお勧めします!

相談会→アグリスクール→農業担い手センター→農業研修→独立就農

2017年入校 自営就農



高知県芸西村出身
宇田 圭佑 43歳
2019年就農
香美市物部ユズ

農業はイメージ通り楽しい!

大学卒業後会社員として働きながら、漠然と農業をしたいと思っていましたが、偶然参加したイベントでユズの収穫体験をしたときに「これだ!」と感じ、ユズでの就農を決意。就農した現在でもイベントのときに感じたワクワク感で農業を楽しんでいます。

【アドバイス】
農業担い手育成センターでは、農業全般に共通する基礎知識・技術を学びました。就農後はユズの補完作物として野菜も栽培することになり、学んだことが役立っているので、農業担い手育成センターの研修も考えましょう。

イベント→農地相談→農業担い手センター→農業研修→独立就農

2018年入校 親元就農



神奈川県出身
川島 寛明 50歳
2018年就農
高知市施設キュウリ

横浜のサラリーマンが農家に転身。夫婦で実家のキュウリを継承!

神奈川県でサラリーマンをしていましたが、結婚を機に以前から興味を持っていた農業を真剣に考え、こうちアグリスクール受講をきっかけに就農を決意。妻の実家である高知市に夫婦で移住し親元就農しました。

現在は、義母さんから教わる基本技術に、農業担い手育成センターで学んだ新しい技術を取り入れることで、夫婦二人で納得できる農業経営を目指して頑張っています。

【アドバイス】
農業担い手育成センターでは、基本技術に加えて親から学ぶことができない先進技術まで学ぶことができます。また、移住者にとって各産地の仲間づくりができるのも魅力です。

2019年入校 親元就農



高知県土佐町出身
澤田 光 30歳
2019年就農
土佐町施設花き

生まれ育った故郷に、妻の理解をえてUターン就農!

九州の大学に進学した後、九州の農業法人に就農しましたが、結婚を機に親元での就農を決意。親元就農後に、農業担い手育成センターに入校して農業の基礎を学びました。農業担い手育成センターでは、様々な世代の県内外出身の研修生と交流でき、今でも時々集まって近況を報告し合う仲間ができたことは、大きな財産となりました。

【アドバイス】
農業担い手育成センターでは、野菜栽培や先進技術、移住して就農することの大変さなど、そのまま親元就農していれば、知ることができなかった多くのことが学べます。

2018年入校 地域おこし協力隊



東京都出身
三好 諒 34歳
2021年就農
日高村施設トマト

地域おこし協力隊の活動を経て、日高村の高糖度トマト栽培農家として独立!

東京の青果市場で働く中で「自分自身で青果物を作りたい」と考え、全国の産地・品目を徹底研究。日高村が募集している地域おこし協力隊(業務:トマトの栽培)に可能性を感じ応募、親子3人で高知県に移住しました。日高村でのトマト栽培を前に、農業担い手育成センターで農業の基礎を学び、農業法人でトマト栽培を研修後、2021年4月に独立しました。

【アドバイス】
地域おこし協力隊として農業関係で活動される方は、農業担い手育成センターで農業の基礎を事前に学ぶことで、勤務地での活動がより充実すると思います。

2020年入校 親元就農



高知県南国市出身
島村 実里 37歳
2020年就農
南国市施設ニラ

実家のニラ経営に参画。高品質なニラの生産を目指して!

大阪で会社員をしていましたが、Uターン。父親と弟が経営する実家のニラ栽培を手伝ううちに、農業が楽しいと思うようになり、就農を決意しました。大阪も楽しかったけど、元々田舎育ちなので、若い時と違って田舎(高知)は落ち着きます。農業は大変ですが、父親の信条は「ニラに手をかけることをやめたらいかん」です。私たち姉弟も、ニラの品質向上を第一に考え、良い物を作ってから規模拡大も考えていきたいです。

【アドバイス】
農業担い手育成センターでは、想像以上にしっかり学べました。座学も機械も、詳しく教えていただいたので良かったです。基本的なことから学べて初心者の私でもやさしく入っていました。

研修のお申し込み、お問い合わせ

高知県立農業担い手育成センター

〒786-0042 高知県高岡郡四万十町黒石665

TEL 0880-24-0007 mail aftc2014@ken.pref.kochi.lg.jp
FAX 0880-24-1272 URL https://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2011



X



Instagram



YouTube



農業担い手育成センター
HPはこちら



各種研修の
お申し込みはこちら

ACCESS

●公共交通機関をご利用の場合

1. 高知龍馬空港からJR高知駅まで空港連絡バスで約35分
2. JR高知駅からJR特急でJR窪川駅まで約1時間
3. JR窪川駅から車(タクシーなど)で約10分

●お車をご利用の場合

高知市から高速道路利用の場合 約1時間
国道56号利用の場合 約1時間30分

MAP

